

# ふれあい

## Contents

- 02 令和4年度事業報告、決算報告
- 03 第17回社会福祉大会予告、災害時相互支援協定調印式、社福連だより
- 04 ボランティアセンター、ちょいボラ紹介、食品寄贈のお願い
- 05 第3期地域福祉活動計画、社協クイズ
- 06 社協会費納入依頼、諸行事日程
- 07 障害福祉相談室「きらり」、在宅福祉事業
- 08 寄附者名簿

社協だより  
2023年7月号  
No.110



厚生労働省では毎年7月を「愛の血液助け合い運動」月間として、重点的に献血への呼びかけを行っています。輸血に必要な血液製剤は人工的に造れず、長期間の保存もできないため、常に確保しておくには年間を通じた継続的な献血へのご協力が不可欠です。昨年度は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けましたが、柳川市においては市民の皆様のご協力により、大幅な減少はありませんでした。引き続き、輸血を必要とされている尊い命を救うために、皆様のご協力をお願いします。

# 令和4年度 社会福祉協議会事業・決算報告(主な事業)

## 1 法人運営事業

- 理事会〈4回〉、監事会〈1回〉、評議員会〈3回〉、正副会長会〈1回〉、企画財政委員会〈1回〉、評議員選任・解任委員会〈2回〉

## 2 地域福祉活動推進事業

- ボランティアセンター事業〈対応508件、体験会2回、ボランティアサロン10回〉
- ボランティア講座〈5回〉、傾聴ボランティア養成講座〈7回〉、市民福祉講座〈2回〉
- 福祉教育教材の配布〈676冊〉
- 広報紙「社協だより」〈年6回発行〉
- ホームページ、Facebook、LINEによる情報提供
- 第16回柳川市社会福祉大会〈参加者368人〉
- よりあい活動の支援〈遊具貸与27件〉
- 福祉委員の設置推進〈437人委嘱〉
- 地区社協活動の支援〈19地区〉
- 福祉・ボランティア団体の活動支援〈8団体〉
- 地域食堂の支援〈2団体〉
- 物故者への敬供〈902件〉
- 第3期地域福祉(活動)計画の策定〈校区座談会6中学校区、策定委員会4回〉

## 3 市民福祉サービス事業

- 心配ごと相談〈22日開設、相談35件〉
- 緊急支援品の支給〈支給件数105件〉
- 生活福祉資金の貸付〈相談475件、貸付103件〉
- 子育て支援ゆずりあい事業〈譲受22件、譲渡16件〉
- 福祉用具の貸出〈貸与件数1,249件〉
- 福祉車両の貸出〈貸与件数79件〉
- 火災見舞品の支給〈6件〉
- 日常生活自立支援事業〈利用者25人〉

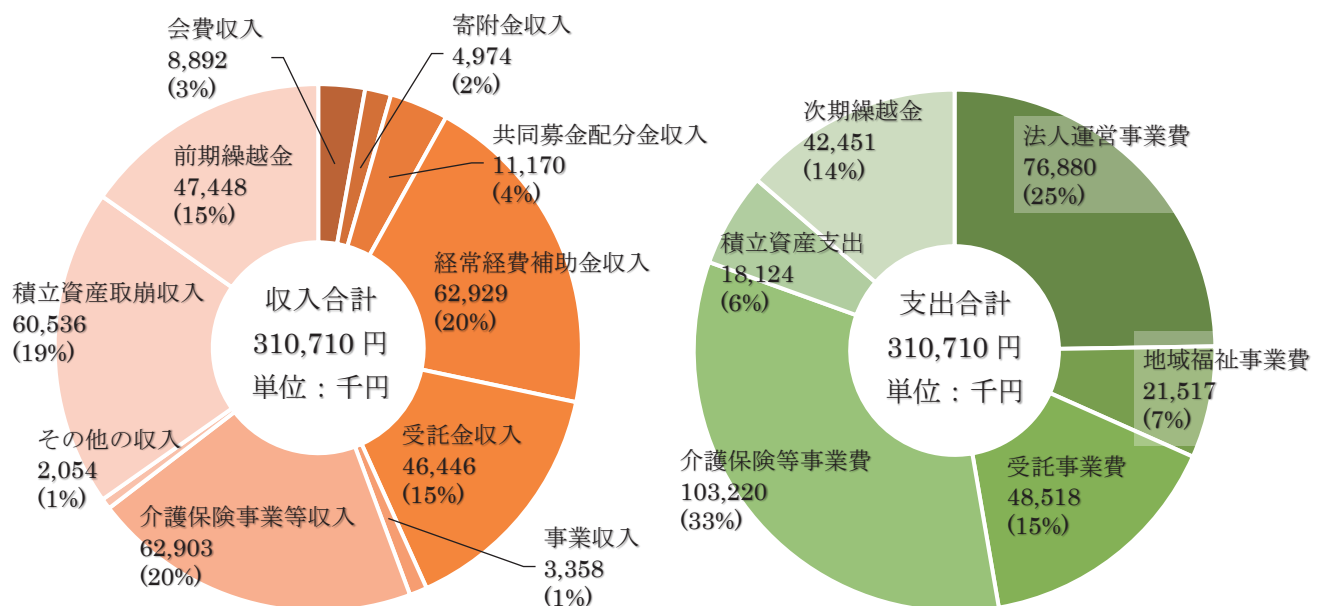
## 4 障がい者相談支援事業

- 障害者基幹相談支援センター〈相談10,956件〉
- サービス利用計画の作成〈146件〉

## 5 在宅福祉サービス事業

- 居宅介護支援〈ケアプラン作成1,331人〉
- 訪問介護〈366人、2,869回〉
- 障害者居宅介護〈175人、1,873回〉
- 介護予防訪問サービス〈699人、5,451回〉
- 在宅介護自費サービス〈160回〉
- 高齢者生きがい活動支援通所事業〈2,332人〉

## 令和4年度収支決算



# 第17回 柳川市社会福祉大会を開催します！

◆日時 令和5年10月21日（土） 13:00～16:00

入場無料 ※9月中旬から参加券配布予定

◆会場 柳川市民文化会館「水都やながわ」白秋ホール

◆内容 オープニング・式典

映画上映 「ペコロスの母に会いに行く」

原作：岡野雄一『ペコロスの母に会いに行く』

主演：岩松了、赤木春恵 監督：森崎東



深刻な社会問題として語られがちな介護や認知症。でも、主人公のゆういちはこちらの言う。「ボケるとも、悪か事ばかりじゃなかかもしれん」。そんな自身の体験をもとに描かれた認知症の母と息子の愛の物語。

## 災害時4社協が相互支援

5月2日、南筑後地区社協（大牟田、柳川、八女、みやま市）災害時相互支援協定の調印式が大牟田市総合福祉センターで行われました。

協定は、同地区で災害が発生した場合、福岡県社協協力のもと、被災地社協への支援活動を迅速かつ効果的に行うために必要な事項を定めたものです。

この日は、各社協から会長が出席し、相互支援の意義を確認し、協定書への調印を行いました。

今後、この協定により、本会も被災地社協への支援活動を行っていきます。



「南筑後地区社会福祉協議会災害時相互支援協定」調印式  
大牟田市・柳川市・みやま市・八女市社会福祉協議会・福岡県社会福祉協議会

関係者が調印後、協定書を披露  
左から、川満会長（大牟田）・大坪会長（柳川）・山田会長（みやま）・古賀会長（八女）・堀事務局長（県社協）

## 社福連だより

### 社会福祉法人連絡協議会総会を開催

柳川市社会福祉法人連絡協議会（社福連）では、4月26日（水）、令和5年度総会を行い、今年度の事業計画や予算、新役員体制等について審議を行いました。

社福連では、市内の社会福祉法人が手を取り合いながら地域貢献に取り組んでいます。今年度も、生活に困窮された方への食料支援や清掃活動への参加など、地域福祉の向上を目指した様々な取り組みを進めて参ります。

第3期の会長・副会長は、次のとおりです。  
会長…北野茂（日本厚生学園）  
副会長…西田孝治（高邦福祉会）

#### ◆参加法人

- ・久寿会
- ・光喜会
- ・昭代福祉会
- ・緑風福祉会
- ・自生福祉会
- ・遊和福祉会
- ・たからぼこ
- ・日本厚生学園
- ・高邦福祉会
- ・正光会
- ・かおりの里
- ・学正会
- ・実相福祉会
- ・大和福祉会
- ・グリーンコープ
- ・柳川市社会福祉協議会



▲就任の挨拶を行う北野新会長（日本厚生学園）

# ボランティアセンター

TEL 75-6206 ♥ FAX 72-5346 ♥ E-mail volunteer-40207@song.ocn.ne.jp

## ボランティア募集

### 柳川日本語教室「水かげろう」

柳川日本語教室「水かげろう」では、地域に住む外国籍住民を対象に、生活に必要な日常会話から、技能実習生への学習支援、日本語能力検定試験対策などを行っています。

現在、会員は5人。学習者に寄り添い、日本語だけでなく生活に必要な情報を提供するなど、共に活動するボランティアを募集しています。

活動には外国語の知識は必要ありません。興味がある方は、一度見学にお越しください。

#### 【活動日】

●第1・3 木曜日

午後7時～午後8時30分

●第2・4 木曜日

午前10時30分～正午

※祝日の場合は休講です。

#### 【場所】

柳川総合保健福祉センター「水の郷」

2階 ゆうゆうプラザ

#### 【問い合わせ先】

市ボランティアセンター

☎ 75-6206

## “ちょいボラ”をご活用ください!

**“ちょいボラ”**とは、お困りごとの解決に向けてお手伝いさせていただく“ちょい”としたボランティア活動です。(概ね1時間以内の作業)

#### 活動例

- ・電球交換
  - ・粗大ごみの運び出し
  - ・庭掃除
  - ・布団干し
  - ・話し相手
- その他、ちょっとした生活のお手伝い

#### 利用できる方

自分たちだけでは作業が難しい方(高齢の方のみの世帯や障がいのある方等)

#### ご利用料金

派遣するボランティアさんお一人につき100円いただいています。

(例) ボランティアさん二人で庭掃除のお手伝いをさせていただいた場合は200円いただきます。

#### “こんなときにご利用ください”

- ・業者に頼むまでもないちょっとした作業(電球交換、布団干し等)をお願いしたい。
- ・話し相手がほしい。
- ・庭掃除をしたいが、業者に頼む金銭的余裕がない。

【問い合わせ先】 市社協本所

☎ 72-5347

## 食品寄贈にご協力いただける企業・商店様を募集しています!

市社協では、生活に困窮された方への食料支援や、地域住民が食を通してつながる居場所づくり(こども食堂等)に取り組んでいます。

取り組みの趣旨にご賛同いただき、食品寄贈にご協力いただける企業・商店様を募集しています。

#### “ご協力をお願いしたい食品”

お米、インスタント食品、レトルト食品、海苔、ふりかけ、缶詰、お菓子、調味料、飲料 等(賞味期限が1か月以上残っているもので、常温保存が可能なもの)

#### “ご寄贈いただいた食品の活用先”

- ・生活に困窮された方への食料支援
- ・子育て世帯への食料支援
- ・こども食堂への食品提供 等

継続的なご寄贈ではなくても、1回限りや少量のご寄贈も大変有難くお受けしております。柳川市の福祉の向上に皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】 市社協本所

☎ 72-5347



# 笑顔でつながる福祉のまち 柳川!

## 第3期 地域福祉計画・地域福祉活動計画策定

柳川市と市社協では、令和5年度から令和9年度までの「第3期柳川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」を策定しました。

市社協は、計画の基本理念である「笑顔でつながる福祉のまち柳川」を実現するために、向こう5年間の事業を進めてまいります。今回からシリーズで計画の概要を説明します。

### ◆地域福祉の意義と役割

「地域福祉」とは、年齢や障がいの有無に関わらず、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域住民や地域で活動を行う団体、行政機関等が互いに協力することで、住民同士で互いに支え合い、助け合うことができる関係性やその仕組みをつくることです。

### ◆「自助」「互助・共助」「公助」

地域福祉を推進するためには、市民、福祉関係団体、社協、行政等が、それぞれの役割を果たし、互いに力を合わせる関係をつくる必要があります。となり、「自助」「互助・共助」「公助」の視点が重要となります。

### ◆「地域・圏域」の考え方

本計画の基本理念とその実現のためには、掲げる取り組みについて、自分や家族といった小単位から、隣近所や隣組、行政区、小学校区、さらに市全域まで、それぞれの圏域が担う役割を重層的に進めていくことが大切です。

本市においては、おおむね隣組や行政区を「小地域」、おおむね小学校区を「中地域」、計画対象範囲である柳川市全体を「市全域」と3つの圏域を設定し、相互の役割を確認しながら、重層的に地域福祉推進のための取り組みを進めていきます。

### ◆地域福祉をめぐる国の動向

国では、平成28年に「我が事・丸ごと」地域共生社会実現本部が設置され、包括的な支援体制の整備を進める方向性が示されています。また、平成29年に改正された社会福祉法の第107条に基づき、各自治体が地域福祉計画を策定することが努力義務となりました。さらに、平成29年12月に厚生労働省から、地域共生社会の実現に向けて市町

村地域福祉計画に反映させるべき事項が示されました。

第3期計画において踏まえるべき点として次の3つがあります。

① 貧困問題、社会的孤立、老老介護、ひきこもり、ヤングケアラー、虐待等、多様化、複雑化する生活課題解決に向けた取り組みが求められます。

② 平成27年9月国連サミットにおいて、持続可能な開発目標として「SDGs」が採択されました。地方自治体の福祉施策推進においても、この世界共通の目標を組み込むことが求められており、本計画でも大事な視点として取り入れ、推進します。

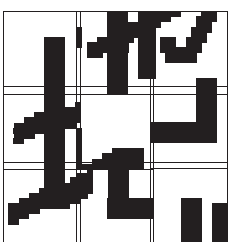
③ 国では、「地域共生社会実現のための社会福祉法等の一部を改正する法律」が、令和3年4月から施行され、重層的支援体制整備事業を創設しました。この事業では、市町村における高齢、障がい、児童、生活困窮等に分かれていた事業を、重層的支援体制のもと、一体的に実施していくこととされています。



## 社協クイズ

### 漢字パズルクイズ!

下の漢字を正しく並び替えるとある言葉になります。並び替えてできた2文字の言葉をお答えください!



**ヒント** 本誌のどこかに登場しています。

正解者の中から抽選で3名様に粗品を贈呈します。  
応募資格は市内在住の方です。1家族1人まで!!  
**令和5年7月18日必着!!**  
前回の答え: 児童福祉(かな、カナ、漢字は問わない)

POST CARD  
〇〇〇〇〇〇

【応募宛先】  
〒832-0058  
柳川市上宮永町  
6-3  
社会福祉協議会  
社協クイズ係

【応募方法】  
ハガキに  
1. クイズの答え  
2. 氏名(ふりがな)  
3. 住所  
4. 性別・年齢  
5. 感想(任意)  
をご記入のうえ郵送してください。

HPからも応募可能です!



HP: <https://yanagawa-shakyo.or.jp/quiz/>



# 社協会費

## にご協力をお願いします



～福祉研修会～  
(六合地区社協)



～ひとり暮らし高齢者のつどい～  
(東宮永地区社協)

### 社協って？



社協は、私たちの生活や暮らし（社会）の幸せ（福祉）のために話し合う（協議）集まり（会）です。

住民主体の理念に基づき、支え合い、助け合いながら誰もが住みやすい地域の実現を目指して事業を行う、社会福祉法に定められた民間の非営利団体です。幸せに暮らすために、現在どのような課題があり、どのような助けが必要かを、住民の皆さまの声を元に、住民の皆さまと共に福祉のまちを作っていきます。

### 会費は 何に使うの？



福祉のまちづくりに必要なのは、担い手となる「人」と事業を行うための「財源」です。皆さまからご協力いただく

社協会費は、およそ6割がお住まいの地域の地区社協で様々な福祉活動に活用されています。（例…福祉関係者の情報交換会、ひとり暮らし高齢者のつどい等）  
その他、市社協が実施する様々な福祉事業の財源となっています。（福祉用具貸与事業、食糧にお困りの方へ食糧をお渡しする事業等）

## ■ 会費ご協力のお願い

あなたも福祉のまちづくりに参加しませんか。

今年も皆さまのあたたかいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

### ○普通会員

年額 一世帯 500 円

### ○募集方法

普通会員は、毎年7月の「社協会費推進月間」に地域の行政区長様、地区公民館長様を通じて、一人でも多くの方に活動の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いしています。



## 諸行事日程のお知らせ

### 心配ごと相談日程

司法書士・民生委員が相談に応じます！

- 日 時 第1・3木曜日 13:00～16:00
- 相 談 無料
- 場 所 柳川総合保健福祉センター「水の郷」
- 問合せ TEL 72-5347

| 実施月 | 実施日    |
|-----|--------|
| 7月  | 6日、20日 |
| 8月  | 3日、17日 |
| 9月  | 7日、21日 |



### 柳川市献血実施予定日

柳川市献血推進協議会では下記の日程で献血を実施します。

皆さまのご協力をお願いします！



| 実施日     | 曜日 | 会 場     |
|---------|----|---------|
| 7月 4日   | 火  | 市役所柳川庁舎 |
| 8月 3日   | 木  | 市役所三橋庁舎 |
| 8月 15日  | 火  | 市役所大和庁舎 |
| 10月 20日 | 金  | JA 柳川本所 |

●時 間 10:00～12:00 / 13:00～15:30

●年齢基準 男性：17歳～69歳 女性：18歳～69歳

※65歳～69歳の方は、60～64歳までに献血の経験がある方に限る

# 障害福祉相談室きらり

柳川市大和町栄234 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内

TEL 76-4411 FAX 76-4413 営業日：月～金曜日 9時～17時



## 市障がい者自立支援協議会

### くらし支援部会活動報告

#### 「災害時避難に係る研修会を開催」

昨年度くらし支援部会はコロナの影響からほとんどの活動を休止していましたが、令和5年1月14日（土）に『災害時避難に係る研修会』を柳川市民文化会館水都やながわにて



講師の山本一氏

を柳川市民文化会館水都やながわにて  
 身体障害者福祉協会・柳川市  
 ・くらし支援部  
 会の三団体共催  
 で開催しました。  
 講師の一般社  
 団法人地域安全

協会代表理事山本一氏からは、「公助」で避難計画の作成や相談窓口の設置、「自助」で普段の備えや災害時の避難行動確認、「共助」で災害時の避難支援体制確認を進めていくことが防災力向上につながり、「誰一人取り残さない防災」を目指すことが重



研修会の様子

の大切さを改めて感じた」「合理的配慮がある避難所の先進事例を知りたい」などの感想をいただきました。障がいのある方が災害時に避難の備えができるように、支援機関としてできることから取り組んでいきたいと思えます。

### 情報発信に努めます！

ホームページを活用して障がい福祉に関係する活動などを取材して発信する予定です。発信してほしい情報などがあればご連絡ください。



# 訪問介護・居宅介護支援事業所

柳川市三橋町正行476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内

TEL 74-3101 FAX 73-6961 営業日：月～金曜日 8時30分～17時

## お口の健康について

### 「口腔ケアは介護予防の第一歩」

歯みがきやうがい、嚥下体操など、口腔ケアを実践してお口の健康が維持できると、自分の歯でしっかり噛み、充実した食生活を送ることができます。また、よく噛むことで脳の血流が増え、脳神経細胞の働きが活発になるので、認知症の予防にも繋がると言われています。

### 口腔機能が衰えているサイン

- 食べこぼしが増えた
- 食事中にむせやすくなった
- うがいができなくなった
- 口臭が気になる
- 口の中が乾きやすい
- 歯磨きができない、または、しなくなった
- 固いものが食べにくくなった

### 口腔ケアの効果

- ・唾液の分泌を促進し、虫歯や歯周病を予防します。
- ・感染症や発熱など口腔内の細菌を予防します。
- ・誤嚥性肺炎の予防になります。
- ・噛む、飲み込む、呼吸する、話す、表情をつくるなどの口腔機能の低下を防ぎます。

3項目以上に該当する場合は、口腔機能が低下しているかもしれません。毎日の口腔ケアで予防するとともに、気になる症状があれば早めに歯科医院に相談しましょう。



# ご寄附御礼

社会福祉事業のために次の方々から  
ご寄附をいただきました。厚く御礼  
申し上げます。

(令和5年3月16日)

(令和5年5月15日)

## 寄贈

棚町 藤木 久光 米 200 kg

## 香典返し寄附

【令和5年3月16日、3月31日】

西浜武 待鳥 依子(故待鳥 巧)  
栄 平川 悦生(故平川 好子)  
立石 澁田 春美(故澁田 繁昭)  
中山 新開 哲(故新開マサ子)  
上宮永町 松岡キヌ子(故松岡 義一)  
下宮永町 高田 杏子(故石橋シノブ)  
大浜町 吉川 浩(故吉川美彌子)  
西蒲池 荒巻 英毅(故荒巻 達市)  
大浜町 矢ヶ部一信(故矢ヶ部久美子)  
明野 甲斐田光一(故甲斐田末光)  
中島 小柳 薫(故小柳 博喜)  
垂見 稲又 秀雄(故稲又アヤ子)

【令和5年4月1日、4月30日】

本城町 待鳥 俊英(故待鳥 俊光)  
間 原島 光代(故河村喜代子)  
袋町 中野 克美(故中野ミヨ子)

袋町 高田 茂(故高田 篤子)  
藤吉 江口 卓己(故江口シカノ)  
田脇 金子 和弘(故金子チサ子)  
五拾町 山城 美佳(故古賀 和代)  
有明町 古賀 政克(故古賀 年子)  
吉富町 荒巻ナフミ(故荒巻 國夫)  
南浜武 大曲 康浩(故大曲 正子)  
鷹ノ尾 田中耕一郎(故田中 時枝)  
坂本町 津村 久幸(故津村シヅ子)  
棚町 津留 雄二(故津留アヤ子)  
鷹ノ尾 古賀 和彦(故古賀 一美)  
福岡市 浦川 浩二(故浦川タマエ)  
皿垣開 西田百合子(故西田 勝)  
東蒲池 甲木 和也(故甲木チエ子)  
大浜町 亀崎 新一(故亀崎東亜夫)  
佃町 池末 武幸(故池末ツルエ)  
吉開 田中 利博(故田中 良隆)  
中島 黒田富美子(故黒田 好)  
皿垣開 山口チヨ子(故山口 満昭)  
中島 河島 幸代(故河島 七月)  
中島 松藤 和久(故松藤ソネ子)  
中島 横枕 森哉(故横枕 昭代)  
豊原 高口 良輝(故高口 テル)  
恵美須町 松石 妙子(故松石 和之)

【令和5年5月1日、5月15日】

福岡市 武藤 康之(故武藤 正之)  
西蒲池 池上 恵子(故園田 寛治)  
金納 野口 隆弘(故野口アヤ子)  
間 木原 芳江(故木原 敏治)

立石 諫山 光雄(故島田シノブ)  
鬼童町 安永 由佳(故安永 勝徳)  
中島 田中 治人(故田中ツヤ子)  
起田 野田雅久磨(故野田 栄子)  
有明町 関 英登(故関 照子)  
垂見 大橋由美子(故田中 个)  
百町 石橋 茂則(故石橋次三郎)

※順不同、敬称略

※寄附者のご了承を得て記載しております。

なお、寄附者は、柳川市社会福祉協議会へ  
寄附された方を記載しており、地区社会福祉  
協議会へ寄附された方は含まれておりません。

あなたの

「おもいやり」を

被災地へ



①令和5年5月能登地方地震災害義援金募集中  
(募集期間 令和5年9月29日(金)まで)  
募集場所 市社協の本所又は各支所

ほしつちゃん



400 ml献血  
ご協力をお願い

Q. どのような人が  
400ml 献血できるの？

A. 男性 17歳～69歳  
女性 18歳～69歳  
体重 50kg 以上の方に  
お願いしています。

※60～64歳までの間に献血  
の経験がある方は、69歳まで  
献血が可能です。

献血には年齢・体重以外  
にも基準があります。

発行

※営業日以外に寄附をされたい方は、ご相談ください。



社会福祉  
法 人 柳川市社会福祉協議会

<https://yanagawa-shakyo.or.jp/>

営業日：月～金(年始年末、祝日を除く)

時間：8:30～17:00

本所

柳川市上宮永町 6-3 柳川総合保健福祉センター「水の郷」内  
TEL:0944-72-5347 FAX:0944-72-5346 E-mail:yanagawashakyo5347@tea.ocn.ne.jp

大和支所

柳川市大和町栄 234-2 大和総合保健福祉センター「まほろばやまと」内  
TEL:0944-76-4833 FAX:0944-76-4832 E-mail:yanagawashakyo4833@soleil.ocn.ne.jp

三橋支所

柳川市三橋町正行 476 三橋総合保健福祉センター「サンブリッジ」内  
TEL:0944-73-6955 FAX:0944-73-6961 E-mail:yanagawashakyo6955@soleil.ocn.ne.jp



この社協だよりは、共同募金配分金によって作成されたものです。

また誌面中の 赤い羽根マークの事業には、共同募金が活用されています。